

## 《 MABOROYAL KJ CUP 2017 DOG-DIV 参加遵守事項について 》

参加者各位

MABOROYAL KJ CUP 2017 DOG-div 大会運営本部

「安全に、楽しく、ハッピーに MABOROYAL KJ CUP 2017 DOG-DIV」が開催されるように、次の事項を遵守するようお願いします。

会場内及び競技においての全ての（犬も含む）事故、怪我及びトラブル等につきましては、飼い主の自己責任による対応となりますので、同意・承諾の上参加をお願いします。

上記についての大会主催者は、一切の責任を負いませんので、ご注意ください。

- 以下の項目に当てはまる犬及び飼い主については、大会運営に支障をきたす場合は、エントリー後であっても、参加をご遠慮していただく場合がありますので、ご了承ください。
  - 過去に不特定多数の犬の集合場所（ドッグラン、オフ会など）で、トラブルを起こしたことのある犬及び飼い主
  - 無駄吠え、要求吠えの激しい犬
  - ヒート中もしくはヒート前後1ヶ月以内の犬（別途相談してください。）
  - 興奮の激しい犬、攻撃的な犬、あるいは犬をコントロールできない飼い主
  - 伝染病など、感染する恐れのある病気を持っている犬
- 各クラスとも、サーフ(SUP)ボードにリーシュを装着してください(DOG サーフィングクラスは除く)。**犬用ライフジャケット**は義務ではありませんが、安全上着用をおすすめいたします。(犬用ライフジャケット無料貸出)
- 注意事項
  - 主催者の指示を遵守するようにしてください。
  - 犬たちの要因による不慮の事故を防止するため、常に飼い主は周囲には気を配り事故や怪我のないようにしてください。
  - 会場内でのトラブルによる事故・怪我につきましては、すべて飼い主の自己責任において対応をお願いいたします。犬同士のトラブルは、当事者同士での解決をお願いいたします。
  - 会場内や競技中は、必ずリードを着用してください。
  - 犬の排泄物に関しては、必ずお持ち帰りください。(ゴミも同じです。)
  - 初めての犬同士を挨拶させる場合は、いきなり犬同士を近づけず、必ず飼い主に許可を取ってからにしてください。
  - 写真などを撮影する場合は、必ず飼い主の許可を取ってください。  
なお、当日オフィシャル・カメラマンが撮影を行います。  
撮影したものは、印刷物、動画サイト、SNS、HPなどで使用されることがありますのであらかじめご承諾をお願いします。
  - 会場内や競技中に参加者個人にターゲットを当てたテレビなどのマスコミ取材に関しては、そのほかの参加者の迷惑及び大会運営の支障になるため、ご遠慮ください。  
なお、大会主催者が取材の許可を与えたマスコミ関係者が取材する場合があります。

以上の件をお守りください。発生した（以後も含む）事故・怪我・病気・トラブルにおいては、主催者は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

また、主催者の指示に従って頂けない場合や、他の参加者に危害が及ぶ恐れがあると判断した場合は、退場していただきますのでご承知ください。

- 熱中症対策
  - 天候により、日よけテントやタープ類を準備してください。
  - 水分補給も適宜行うようにしてください。

2017 DOG-DIV 実施要領は、Facebook の以下のアドレスで公開中です。  
【50th Riva Ladies Clinic presents maboroyal KJ cup 2017 Dog-Div】  
<https://www.facebook.com/SufDog/>



《 ジャ ッ ジ 基 準 》



※ DOG サーフィンクラス、DOG サーフingtandemクラス、DOG SUP サーフィンクラスに適用

- 1 ジャッジ編成
  - 3人ジャッジで実施
  - (1) 3人の合計の点数を3で割る。
  - (2) 小数点第二位まで算出し、小数点第三位を四捨五入する。

- 2 レギュレーション
  - (1) マキシマムウェーブ8本 (Maximum8)
  - (2) ベスト2ウェーブの点数の合計を算出する。
  - (3) ベスト2ウェーブの合計点が高い順に順位を決定する。
  - (4) ヒート時間 10分間を予定
  - (5) インターフェアランス (妨害行為) をした場合のポイントは1/2減点とする。
  - (6) 危険な行為及びサーフィン中に犬を安全にボードに乗せることができない場合は減点とする。  
 なお、減点ポイントはジャッジで協議し決定する。

＜スコアリングの決定＞

審査項目	ライディング (技量)	波に乗った 距離・時間 《加算対象》	ワイプアウト の状況 《加算対象》	最大点数
ポイント上限	10	1	1	10

＜スコアリングカテゴリー＞

審査項目	ポイント評価基準	
ライディング	0.1 ~ 1.9	POOR
・犬のライディング	2.0 ~ 3.9	FAIR
・飼い主のライディング	4.0 ~ 5.9	AVERAGE
※技量 (犬及び飼い主)	6.0 ~ 7.9	GOOD
を総合的に審査する。	8.0 ~ 10.0	EXCELLNT
《加算対象》	1	テイクオフからインサイドまで波に乗る
波に乗った距離・時間	0.5	上記以外 (波に乗れない場合は加算なし)
《加算対象》	1	犬が迫力あるワイプアウトをした。
ワイプアウトの状況	0.5	上記以外

※ ジャッジが、特にエクセレントと判断した場合は、さらにポイントを加算できる。

- ① 得点が同じ場合は、1) 最高得点が高い方が上位とし、さらに同じ場合は 2) 波に多く乗った本数が多い方が上位とします。さらに同一の場合は、①点数の合計⇒②ライディング得点合計⇒③波に乗った距離・時間得点合計⇒④ワイプアウト得点合計の順序で決定する。
- ② 危険な行為や妨害行為 (インターフェアランス) の時は、状況を勘案して減点する。
- ③ 採点スケールは、NSA「ベーシックスケール」を使用

POOR	0.5	1	1.5		
FAIR	2	2.5	3	3.5	
AVERAGE	4	4.5	5	5.5	
GOOD	6	6.5	7	7.5	
EXCELLNT	8	8.5	9	9.5	10

※ DOG SUP レースクラスに適用

- ① 実施者はビーチの波打ち際のライン上で待機 <ビーチスタート制>
- ② スタート合図 (号砲) でレース開始
- ③ プイを回る方向は右回り (時計まわり) とします。
- ④ 犬がボードから海へ落ちた場合は、再び犬をボードに乗せて落ちた場所からレースを継続する。
- ⑤ 犬が海を泳いで進行した場合は、その距離をタイムに加算して、順位を決定します。  
 ※ 泳いで進んだ距離 1mにつき、60秒追加します。
- ⑥ ゴールの方法は、インサイド (波打ち際) まで犬と一緒にボードに乗ってきて、上陸後は犬と一緒にゴールラインを超える。(ゴールの際は SUP ボード及びパドルは搬送しなくて可)

【告知】

本大会運営及びジャッジに対する異議の申し立てはできませんので、あらかじめご了承をお願いします。